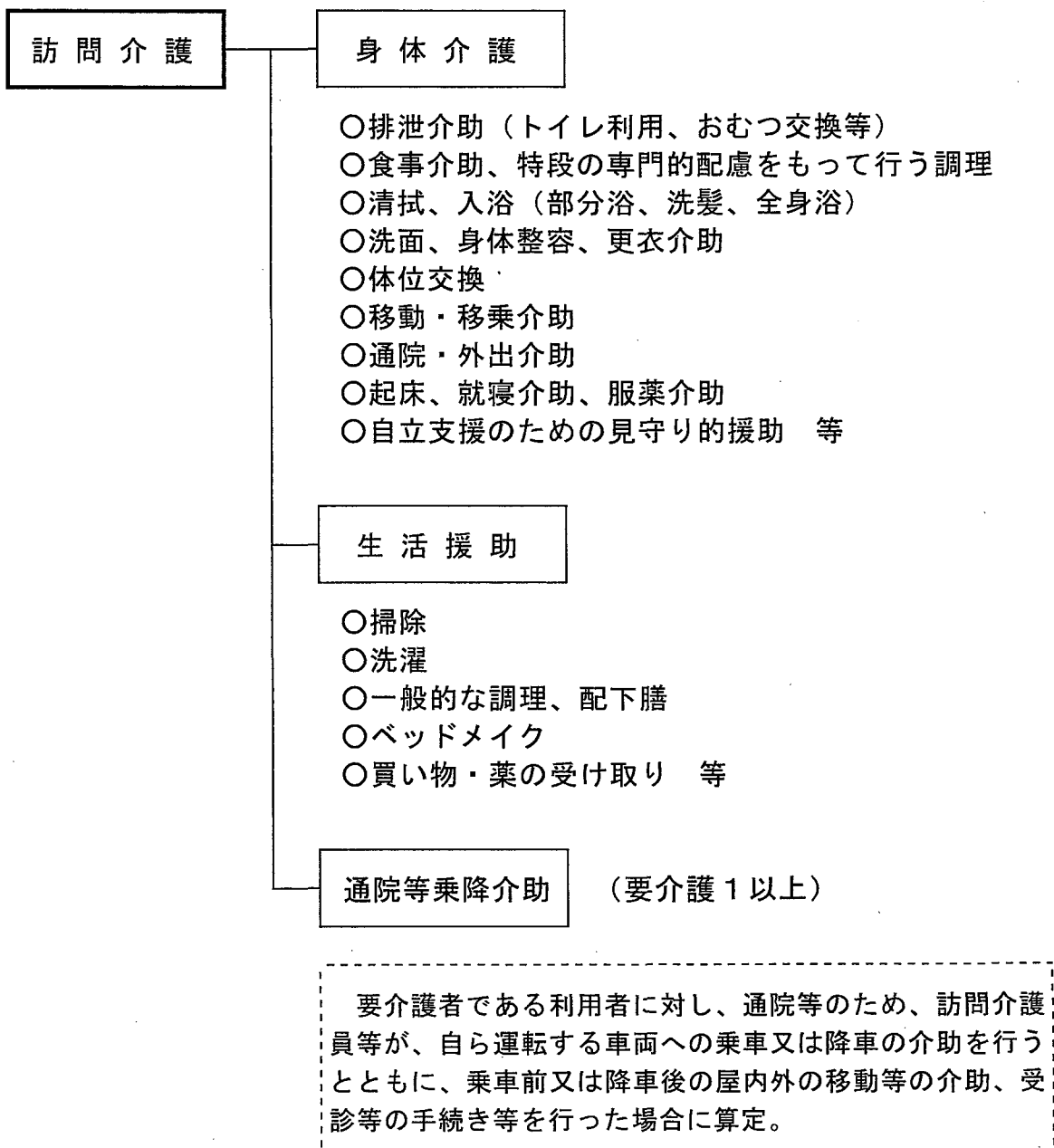


介護予防訪問介護サービスの基本的な考え方（案）

1. 現行の訪問介護サービスについて

（1）訪問介護サービスの内容

- 現行の訪問介護サービスは、「身体介護」、「生活援助」、「通院等乗降介助」の3類型に分けられている。



- 「生活援助」型は、現行、利用者が単身、家族が障害・疾病などのため本人や家族が家事を行うことが困難な場合に、掃除、洗濯、調理などの日常生活の行為を、利用者に代わってヘルパーが行うものとされており、これらの行為は、本人ができない状態が解消されれば、本人自身が行うことが基本とされている。

(参考)

「訪問介護におけるサービス行為ごとの区分等について」(平成12年3月17日老計第10号通知)

2 生活援助

生活援助とは、身体介護以外の訪問介護であって、掃除、洗濯、調理などの日常生活の援助(そのために必要な一連の行為を含む)であり、利用者が単身、家族が障害・疾病などのため、本人や家族が家事を行うことが困難な場合に行われるものをいう。

(生活援助は、本人の代行的なサービスとして位置づけることができ、仮に、介護等を要する状態が解消されたとしたならば、本人が行うことが基本となる行為であるということができる。)

※ 次のような行為は生活援助の内容に含まれないものであるので留意すること。

- ① 商品の販売・農作業等生業の援助的な行為
- ② 直接、本人の日常生活の援助に属しないと判断される行為

- 現行の訪問介護の介護報酬は、「身体介護」と「生活援助」については、時間単位で評価している。

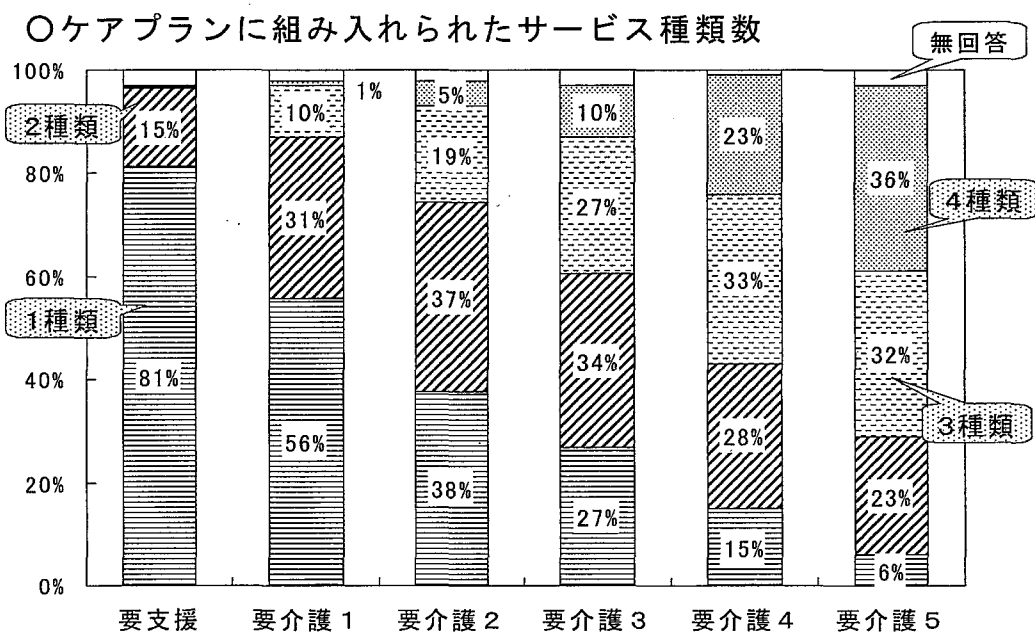
<訪問介護の介護報酬>

	30分未満	30分以上 1時間未満	1時間以上
身体介護	231単位	402単位	584単位に30分を増すごとに83単位を加算
生活援助	—	208単位	291単位に30分を増すごとに83単位を加算
通院等乗降介助	通院等のための乗車又は降車の介助 1回100単位		

(2) 訪問介護サービスの利用状況等

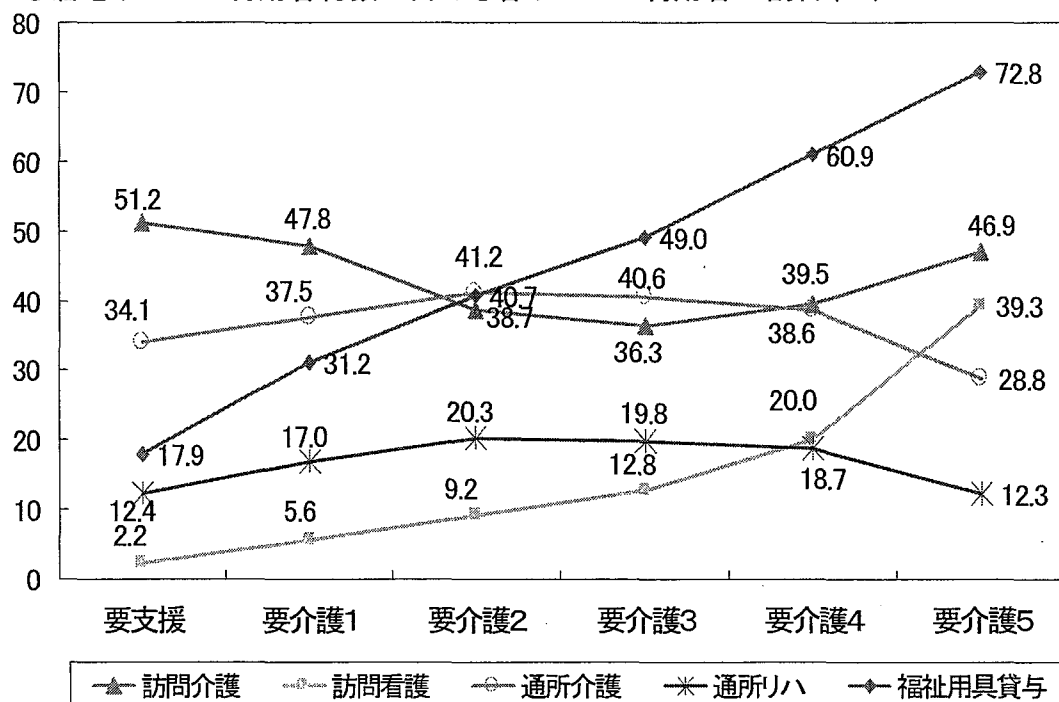
＜軽度者のサービスの利用状況＞

- 要支援・要介護1のケアプランをみると、いわゆる1種類のための単品のケアプランが多い。
- 要支援・要介護1の利用者のうち、5割が訪問介護を利用している。



出典:「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員業務の実態に関する調査」(2003年三菱総合研究所)

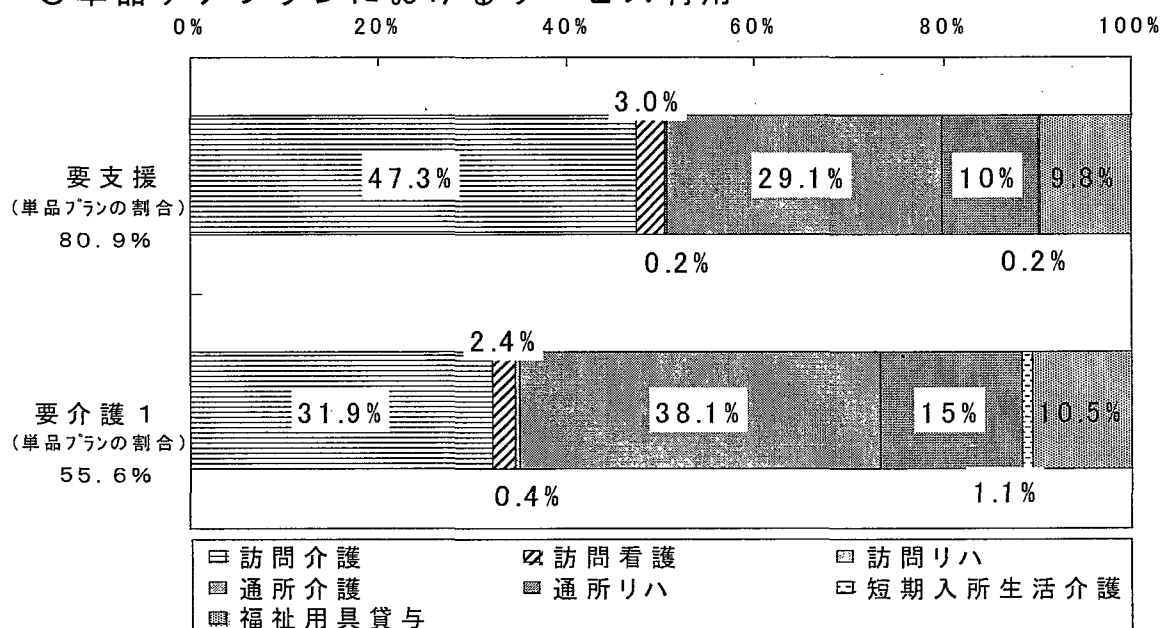
○居宅サービス利用者総数に占める各サービス利用者の割合(%)



出典:介護給付費実態調査(平成17年4月サービス分)

- 要支援の場合、8割が単品ケアプランであり、利用しているサービスの内容は、訪問介護（約5割）、通所介護・通所リハ（約4割）が多い。
- 要介護1の場合、約6割が単品ケアプランであり、利用しているサービスの内容は、訪問介護が減り（約3割）、通所介護・通所リハが増加（約5割）している。

○単品ケアプランにおけるサービス利用

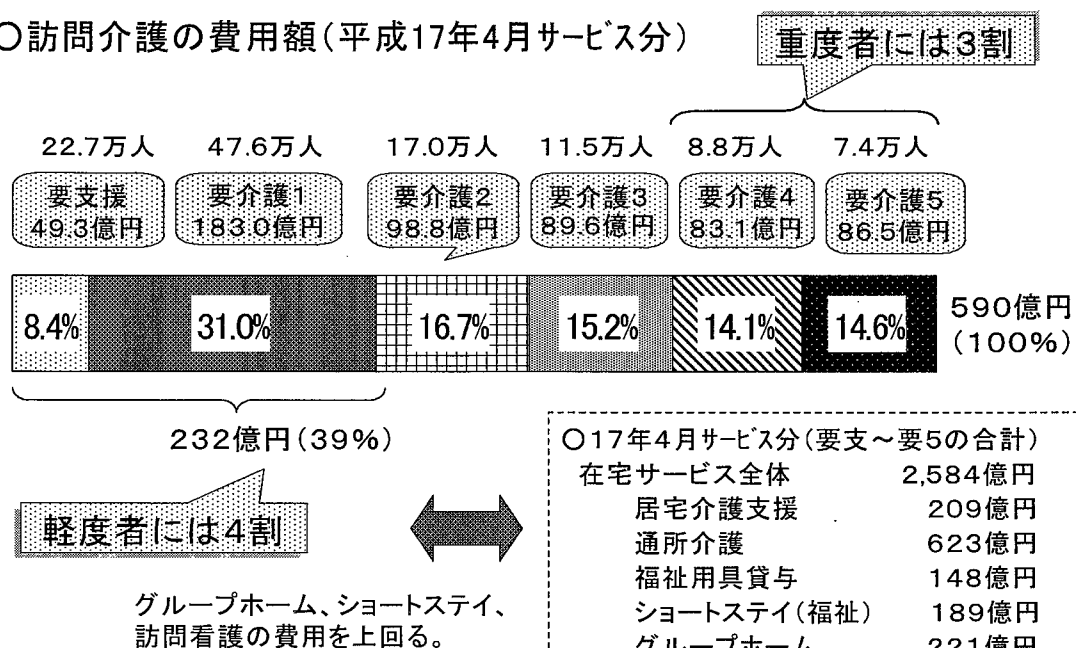


出典：「居宅介護支援事業所及び介護支援専門員業務の実態に関する調査」（2003年三菱総合研究所）

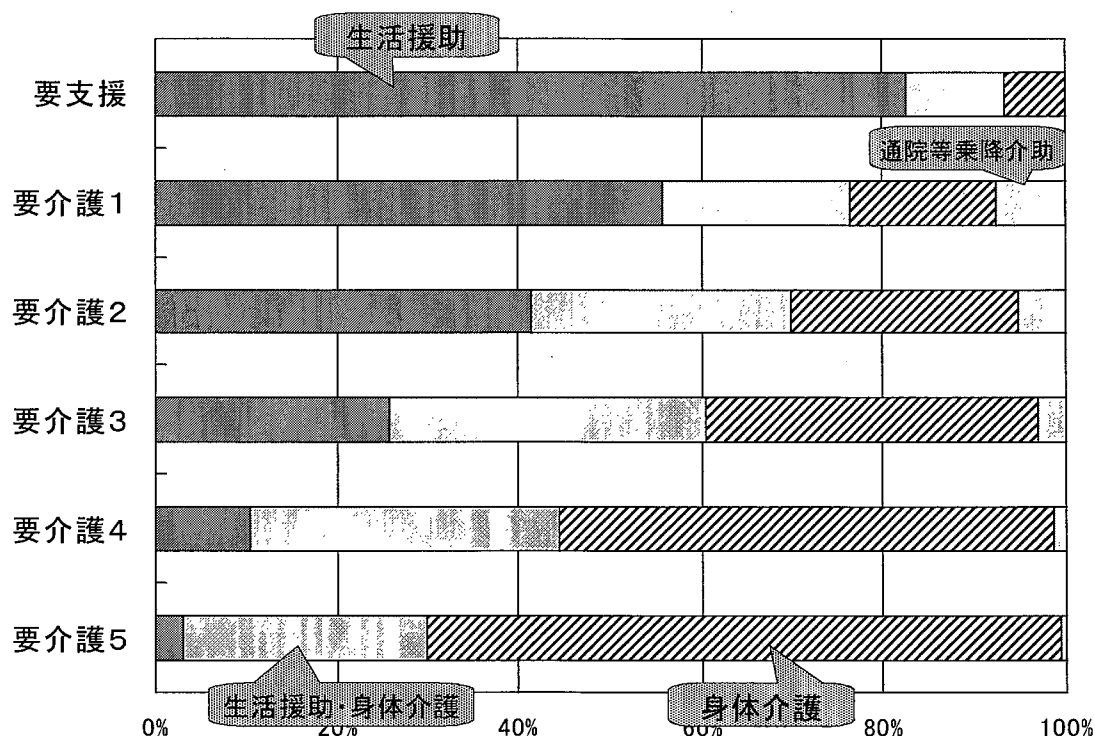
<訪問介護サービスの利用状況>

- 訪問介護の利用額のうち、要支援・要介護1の利用額は、訪問介護全体の4割を占めている。
- 要支援・要介護1の利用の大部分が、生活援助型である。

○訪問介護の費用額(平成17年4月サービス分)



○要介護度別の訪問介護の請求回数内訳(17年4月サービス分)



＜軽度者の訪問介護サービスの利用状況＞

○ 要支援・要介護1の訪問介護サービスの利用状況を見ると、生活援助の利用が大部分であり、特に「清掃」の利用割合が大きい。

○ 要支援・要介護の利用状況（利用者全体に占める利用割合）

		要支援	要介護1
生活援助	調理	40.8%	44.7%
	清掃	77.8%	69.4%
	洗濯	26.2%	29.7%
	買い物	40.3%	36.9%
	その他	28.5%	26.0%
身体介護	排泄介助	0.8%	3.3%
	食事介助	1.0%	2.6%
	清拭・部分浴	2.1%	6.1%
	全身浴	3.1%	10.6%
	洗面・整容等	1.8%	5.0%
	外出・通院介助	9.2%	16.3%
	その他	8.4%	17.4%

出典：平成13年介護サービス施設・事業所調査（平成13年9月調査）

○「家事をする人は誰か」という質問への回答

		実数	割合(%)
調理	ヘルパー	80	42.1
	自分	124	65.3
	家族	56	29.5
	その他	11	5.8
洗濯	ヘルパー	59	31.1
	自分	130	68.4
	家族	48	25.3
	その他	1	0.5
掃除	ヘルパー	179	94.2
	自分	45	23.7
	家族	37	19.5
	その他	2	1.1
買物	ヘルパー	112	58.9
	自分	76	40.0
	家族	77	40.5
	その他	31	16.3

出典：「自立支援の観点から見た家事援助の意義と課題」（2003年9月宝塚訪問介護サービス研究会）

※宝塚社会福祉協議会の訪問介護／生活援助サービスの利用者190人についての調査結果